

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

「胆膵内視鏡処置における有用性と合併症に関する臨床情報を用いた単施設後向き観察研究」

1. 研究の対象

2020年1月1日より2025年10月1日までの期間に当院で胆膵内視鏡(ERCP, EUS 処置)処置を受けられた方

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2030年3月31日 まで
251121

3. 研究目的・方法

目的 下記の試料・診療情報等を利用し、胆膵内視鏡処置の安全性、合併症について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において胆膵内視鏡の検査・治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに病状や処置内容に関するデータを選び、その頻度や確率に関する記述統計学的な分析を行い、治療が成功、あるいは合併症が出現する仕組みについて調べ、今後の安全な処置・治療が可能となるように情報を周知報告したいと考えております。

方法 この研究に使用するために診療情報より項目4に記載する電子カルテ情報を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：なし
- ・情報：年齢、性別、診断名、治療内容、検査結果、画像診断結果、内視鏡処置内容、処置に伴う合併症などの診療情報

5. 情報の提供先・提供方法

他施設への情報提供はいたしません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2225）

研究責任者 消化器内科 岩崎栄典

問い合わせ担当者 消化器内科 岩崎栄典